

図書便り

第138号
2017/12/22 発行
茨城県立筑波高等学校
図書委員会

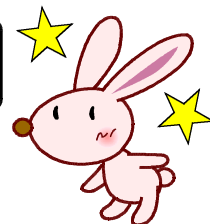


読書感想文校内コンクール入賞者

夏季休業中に募集した読書感想文を国語科・図書部の先生方で審査した結果です。

入賞

入選されたみなさん、おめでとうございます！！



◎2年1組 齊藤 舞さん
「『人間失格』を読んで」(『人間失格』太宰治)

◎1年1組 染谷 遥さん
「『時をかける少女』」(『時をかける少女』筒井康隆)

※この本について、もっとくわしく知りたい人は、
携帯やスマホを使ってぜひ調べてみてください。
図書室にも、本がありますよ！



図書委員の活動

◆クリスマスの飾り付け◆

図書委員では図書室に季節にあった飾り付けをしています。
12月はクリスマス色の図書室に遊びに来てくださいね！



↑カウンターの飾り付け



↑書架の飾り付け

◆生徒図書委員中央研修会◆



12/13(水)、水戸市の県民文化センターで茨城県内の高校生図書委員の中央研修会が行われました。読書感想文の表彰・発表や県内の高校の学校図書館の取り組みの発表を聞いたり、図書にちなんだワークショップに参加したりしました。

本校からは、1年生の萩原麻衣さんと染島悠菜さんが参加してくれました！ありがとうございます。
発表やワークショップへの参加など、お疲れ様でした！

県西地区 生徒図書委員研修会

◆9/20(水) 我が校の紫峰館で県西地区生徒図書委員研修会を行いました！◆

●参加校●
19校 52名
(生徒33名・引率者19名)

●日程●
1. 開会式
2. 各校の活動報告
3. 昼食
4. オススメ本のしおりを作ろう
5. 閉会式

「各校の活動報告」では、参加したそれぞれの図書委員会の取り組みについて、資料をもとに発表を行いました。
筑波高校では、2年生の図書員が、立派に発表を行ってくれました！

筑波高校の図書委員は、会場案内(1年生)、会場受付(1年生)、司会進行(2年生)、開会・閉会のあいさつ(3年生)など、みんなで研修会運営に貢献してくれました！



↑「オススメのしおりを作ろう」の様子



↑「各校の活動報告」の様子

ワークショップ「オススメのしおりを作ろう」では、午前中の緊張した雰囲気とは異なって、各自のびのびと作品作りを楽しむことができました。また、参加した生徒同士が積極的に交流している姿も見られ、充実した時間を過ごすことができました。

新着本案内

たくさん本を読んで、知識を深めよう！

- 『生死を分ける、山の遭難回避術』 羽根田治・著 誠文堂新光社
- 『ディズニーキズナの神様が教えてくれたこと』 鎌田洋・著 SBクリエイティブ
- 『日英ことわざ文化事典』 山田雅重・著 丸善出版
- 『自分のことがえあかる本』 安部博枝・著 岩波書店
- 『サッカースターになる！プロ選手20人の成長物語』 大迫勇也・著 学研プラス
- 『よくわかる日本の城』 加藤理文・著 学研プラス
- 『「テロとの戦い」を疑え』 西谷文和・著 かもがわ出版

＊図書室に入れてほしい本があったら、どんどんリクエストしてください！！
※冬休みの期間は閉館しているので、注意してください。